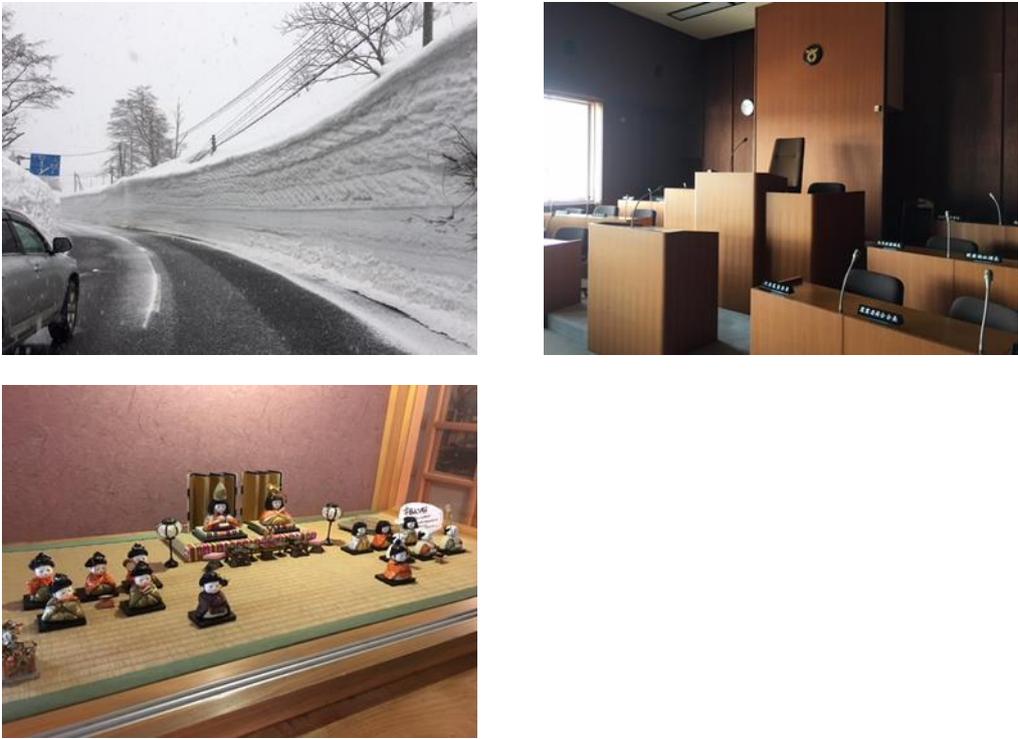


(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	大蔵村役場
実習期間	平成 30 年 2 月 26 日 ～ 平成 30 年 3 月 2 日
学生氏名	伊藤望
実習プログラム	<p>2月26日（総務課）</p> <p>午前 オリエンテーション、村の現状の説明、広報のチェック 午後 広報のチェック、パソコン作業</p> <p>2月27日（地域整備課）</p> <p>午前 浄水場周りの除雪、塩素の搬入作業 午後 工事現場の監督、道路パトロール</p> <p>2月28日（産業振興課）</p> <p>午前 「日本で最も美しい村」連合のホームページ記載のための写真撮影 午後 ホームページ更新</p> <p>3月1日（健康福祉課）</p> <p>午前 地域の方と健康体操 午後 「健康寿命」をのばすための企画考案、プレゼン 「健康のつどい」など村のイベントについてのお話</p> <p>3月2日（健康福祉課）</p> <p>午前 「健康のつどい」会場準備 午後 「健康のつどい」会場準備</p>
学び・気づき (300字程度)	5日間を通し、住民に対し全体の奉仕者として接することなどの公務員としての仕事に対する向き合い方、地域の課題に対し、柔軟に対応していく力や解決のスピードが必要になるということを学ぶことができた。

<p>今後に向けた 抱負 (200字程度)</p>	<p>上述のような柔軟な対応力は、担当の方が教えてくださったとおり、「学生の時に色々な経験をしておくこと」により培われる。大学の授業では習わないことや、そのような体験をしないとわからないことが起きてくると指導を受けたので、勉強だけでなく様々なことにチャレンジしていけるようにしていきたいと思った。</p>
<p>インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)</p>	<p>職員の皆さまは、とても明るく接して下さり、また、懇切丁寧なご指導をしていただいた。居心地の良い職場をつくることも、大切なことだと感じた。観ていると職員が孤立することなく働いているので、みんなでコミュニケーションを取りながら気を配っていて、協力しながら仕事をしていると感じた。役所は少しピリピリした雰囲気仕事をしているものだと思っていたが、そんなことはなく、非常に仕事のしやすい職場というのが大蔵村役場の魅力だなと感じた。</p>
<p>写真 (1~3点)</p>	 <p>The photograph section contains three images. The top-left image shows a road covered in snow with a car partially visible on the left. The top-right image shows a council chamber with several desks and microphones. The bottom image shows a display of various puppets on a stage.</p>